

岐阜県「年末年始」集中緊急対策実施中

岐阜県では、新型コロナウイルス感染症の第3波対策として、「年末年始」集中緊急対策を1月12日(火)まで県民一丸となって取り組んでいます。

今、感染を止めないと、医療体制はひっ迫の危機となります。

皆さんの命を守り、医療崩壊を防ぐためにも、患者発生をこれ以上増やさないための取り組みを徹底してください。

1. 県をまたぐ不要不急の往来（特に愛知県）は出来る限り控えてください

2. 年始は会食が多くなります～リスクを下げて会食を楽しみましょう～

- 飲酒をする場合は、
 - ① 少人数・短時間で
 - ② なるべく普段一緒にいる人と
 - ③ 深酒・はしご酒などはひかえ適度な酒量で
- 箸やコップは使いまわさず、一人ひとりで
- 座る配置は斜め向かいに（正面や真横はな

るべく避ける）

- 会話する時はなるべくマスク着用
- 体調が悪い時は参加しない
- 感染予防対策の工夫をしているお店の利用を（岐阜県新型コロナウイルス対策実行中！ステッカー一店も参考に）



新型コロナウイルスは 誰でも感染する可能性があります

新型コロナウイルスに対する恐怖心、誤解、偏見により気づかないうちに誰かを排除(ハラスメント)していませんか？

市内でも感染者が確認されていますが、感染者や接触者、医療従事者、外国人の方々、他の地域からの来訪者、そして、それらのご家族などに対する差別は許されるものではありません。人権に配慮した冷静な行動対応をお願いします。

なお、県の感染症対策基本条例により、差別的な取り扱いなどは禁止されています。

【 新型コロナウイルス感染症に関する 人権相談窓口 】

不当な差別や偏見、いじめなどの被害にあわれた方の相談を受け付けています。

問合せ 県人権啓発センター

☎ 058-272-8252

新型コロナウイルス総合窓口

☎ 36-0024

敵はウイルス。 人、じゃない。

STOP コロナ・ハラスメント

感染された方に思いやりを。 医療従事者に感謝を。

感染する可能性は、誰にでもあります。
ウイルスに対する恐怖心、誤解や偏見による
差別や排除をなくし、
みんなでこの難局を乗り越えましょう！



ストップ「コロナ・ハラスメント」宣言
岐阜県